

運動機能の紹介

肢体不自由のある児童生徒を対象に、運動機能担当者が授業を行う時間があります。授業数は児童生徒の課題に応じて、週1～4時間としています。指導内容は個々のニーズに合わせて、運動機能を高める内容や、二次障害の予防などに視点をあてて取り組んでいます。

①座位でのバランス練習

足底を地面にしっかりとつけて、ゆらゆら揺れるU字型マットに端座位で乗り、バランスをとる練習をしています。

側弯の曲がっている方とは反対側に上体を立て直し、側弯の進行についても予防できるように頑張っています。



②サッカー

片足でバランスをとりながら力強く蹴ったり、ゴールされないようにボールの動きをよく見て移動し、ボールを止めたりしています。

いろいろなスポーツに自分なりに参加して楽しめることも目標にしています。

